

地球社会基盤学専攻	研究分野	持続可能な未来都市デザイン	Lab. ID GC23
研究室Webサイト	https://kanazawa-ub.jimdofree.com/		
研究課題の概要			
<p>未来都市デザイン研究室は、持続可能で先進的な都市および建築の形成を目指し、以下4つの研究テーマを中心に展開する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.国土空間政策研究: 国土空間政策、法制度、計画について国際比較を行い、各国の制度や運用の特徴を分析する。 2.国土空間政策に基づく未来都市形態シミュレーションおよび分析: 国土空間政策を基盤とし、政策変更や土地利用規制により生じる未来都市の空間構造変化をシミュレーションし、都市形態の変遷を定量的に分析する。 3.VR技術とセンサーを活用したデジタルツイン建築・都市シミュレーション: VR技術および各種環境センサーを用いて現実空間を高精度に仮想空間上に再現し、都市および建築スケールでの防災、エネルギー管理、自動運転等のシミュレーションを実施する。 4.AI技術を活用したゼロカーボン建築の建設技術およびエネルギー管理可視化: ゼロカーボン建築の設計ガイドラインを構築し、AI技術を活用して建築および都市レベルでのエネルギー消費を可視化し、最適化管理システムを開発する。 			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
<p>政策研究から計画応用、デジタルシミュレーション、ゼロカーボン建築の材料および建設技術まで一貫して指導する。</p> <p>英語論文執筆、国際会議発表、査読論文投稿に向けた個別指導を行う。</p> <p>政策シミュレーション、VR・GIS・BIM、デジタルツイン構築を実践的に訓練として実施する。</p> <p>修士課程から博士課程、さらに実務応用までを視野に入れた研究活動を継続的にサポートする。</p>			
研究室生活の紹介等			
<p>毎週ゼミを開催し、研究進捗報告、ディスカッションを通じて課題発見力と発表力を高める。</p> <p>論文執筆については、定期的な進捗確認とともに、個別指導を行い、論文投稿までのプロセスをサポートする。</p> <p>留学生を含む多様なバックグラウンドを持つメンバーが在籍し、異分野融合や国際共同研究を推進する。</p>			
教員からのメッセージ			
<p>未来都市デザイン研究室は、政策、計画、設計、デジタル技術を横断的に融合し、次世代の都市・建築モデルを創出することを目指す。</p> <p>常に国際的な視野を持ち、AIやVRをはじめとする先端技術を積極的に活用し、イノベーションを生み出す姿勢を持つ学生を歓迎する。</p> <p>ともに持続可能でスマートな未来都市と建築のかたちを描き、実現するために挑戦することを期待する。</p>			
研究室連絡先メールアドレス	riendyteng@se.kanazawa-u.ac.jp		

